

事務事業名		塩谷町消防団第4分団車庫兼待機所新築事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	0:1: 安全安心な暮らしを支えるまちづくり				所属課	総務課	担当	地域安全担当
	施策名	0:6: 消防・防災体制の強化				課長名	田代 好弘	担当者名	斎藤 文人
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	
		1	0:8	0:1	0:3	0:0:1	消防施設費		
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度		年度)	<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 本町消防団第4分団については、消防・防災業務に必要な不可欠な詰所を昭和24年に建築し、維持管理しているが、約70年に渡り使用してきた車庫は、経年劣化が進んでおり、更新計画においても更新時期となっている。 また、第4分団については、消防車両を更新する予定だが、現在の車庫では狭いため、購入予定の車両の納車が困難となる。 については、近年導入をしている車庫兼待機所タイプの詰所を新築する。</p> <p>2 概算事業費 設計委託費 1,100千円 監理委託費 500千円 工事請負費 15,000千円</p>							

(1) 事務事業の目的と指標			
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	車庫兼待機所の新築。	➡	④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	第4分団の管轄地区は、玉生宿、河原、梶橋、喜多、西山、東房となっており、居住する住民及び町民全体が対象。	➡	⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのか記載)	詰所の新築によって、災害の発生が予測される場合の消防団員の待機所が新設され、かつ消防車両も安全な形で保管されることから、消防・防災力の向上により、地域住民の安心安全に繋がると考えられる。	➡	⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)
(2) 指標・総事業費の推移			

		単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値		1				0
		実績値						0
	イ	目標値						0
		実績値						0
対象指標	ア	目標値		1,520	1,510	1,500	1,490	1,510
		実績値	1,530					0
	イ	目標値		11,210	11,000	10,800	10,600	11,000
		実績値	11,459					0
成果指標	ア	目標値		100	100	100	100	100
		実績値						0
	イ	目標値						0
		実績値						0

計画		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成32年度
投入量	国庫支出金	千円					0
	県支出金	千円					0
	地方債	千円		15,000			0
	その他	千円					0
	一般財源	千円		1,600			0
	事業費計(A)	千円	0	16,600	0	0	0

実績		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成32年度
投入量	国庫支出金	千円					0
	県支出金	千円					0
	地方債	千円					0
	その他	千円					0
	一般財源	千円					0
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的妥当性評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	消防団の維持管理については、町が行うこととなっており、妥当である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	昭和24年の建築から約70年の年数が経過し、経年劣化も進んでいる。更新計画においても更新時期となっており、車両の更新に併せて新築することが必要である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	入札等によって、事業を実施するため、コストの削減が図られる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	車庫兼待機所の新築により、消防・防災力の強化及び機能性の向上を図ることができ、第4分団管轄の住民はもとより、町民全体の安全安心につながるものであるため、公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 30 年 9 月 28 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項
<input type="checkbox"/> 再評価対象事業	